



京都府立 南山城 支援学校

令和4年度学校要覧

学校教育目標

学び合い 育ち合い 自立と社会参加の力を身につける学校



沿	革
昭和55年9月1日	京都府立新設養護学校（南山城地区）開設準備室を京都府立桃山学園内に設置 室長 白井 益 室員 3名
昭和56年1月10日	京都府条例第3号、京都府相楽郡精華町山田に京都府立南山城養護学校設置を公布 京都府教育委員会規則第 号、小学部 中学部 高等部普通科設置決定 同規則第2号、学則改正 初代校長 白井 益 発令、教職員 3名発令
昭和56年4月1日	現地開校 教職員46名発令
昭和56年4月16日	開校 入学式挙行（精華町立体育館） 児童 生徒80名、教職員50名
昭和56年4月20日	校舎使用開始（階のみ）、翌年より、開校記念日とする。
昭和56年7月31日	体育館完成
昭和56年11月4日	竣工式挙行
昭和57年3月20日	特別教室棟 養護訓練棟完成
昭和57年4月1日	国立療養所南京都病院内に病弱分教室開設 教職員 3名発令 同病院しらうめ病棟訪問教育を京都府立桃山養護学校より本校に移管
昭和58年3月11日	京都府教育委員会規則第4号、同病院内に城陽分校設置、小学部 中学部設置を公布
昭和58年3月19日	職業訓練棟 プール完成
昭和61年4月1日	学校指定変更 宇治市の平盛小学校区及び西大久保小学校区の知的障害児並びに久御山町の知的障害児及び肢体不自由児が本校の対象になる。） 第2代校長 林 金次 就任 城陽分校が城陽養護学校として開校
平成元年4月1日	第3代校長 三上 晃 就任
平成2年6月1日	高等部棟完成 普通教室10、特別教室4、職員室）
平成2年11月23日	創立10周年記念式典挙行
平成4年4月1日	第4代校長 池田 哲朗 就任
平成7年4月1日	第5代校長 栗瀬 勝朗 就任
平成10年4月1日	第6代校長 松本 洋四郎 就任
平成12年4月1日	第7代校長 森田 薫 就任
平成14年4月1日	第8代校長 西村 輝明 就任
平成17年4月1日	第9代校長 箕谷 健三 就任
平成18年4月1日	第10代校長 松本 公雄 就任
平成19年4月1日	第11代校長 小出 信晴 就任 南山城相談支援センター設置
平成22年4月1日	校区変更 久御山町の知的障害児及び肢体不自由児が本校対象から外れる。）
平成23年4月1日	第12代校長 岡田 龍兵 就任 校区変更 宇治市 城陽市の知的障害児及び肢体不自由児が本校対象から外れる。） 校名を「京都府立南山城支援学校」に改称する。
平成25年4月1日	第13代校長 平木 新助 就任
平成28年4月1日	第14代校長 村田 尚美 就任
平成29年4月1日	制服導入（高等部）
平成31年4月1日	第15代校長 丸岡 恵真 就任 井手地区新設特別支援学校開設準備委員会発足（南部第二共済住宅内）
令和2年4月1日	第16代校長 下野 恵子 就任 井手地区新設特別支援学校開設準備室を設置（南部第二共済住宅内） 制服導入（中学部）
令和4年4月1日	校区変更 木津川市の一部 井手町 京田辺市 宇治田原町が本校校区から外れる。）

校区(令和4年4月1日より)

木津川市 木津小学校区、相楽小学校区、高の原小学校区、木津川台小学校区、加茂小学校区、恭仁小学校区
南加茂台小学校区）、相楽郡

教職員数

(令和4年5月現在)

		人数
校 長		1
副 校 長		1
事 務 長		1
総 括 主 事		3
教 諭		61
養 護 教 諭		2
栄 養 教 諭		1
常 勤 講 師		18
非 常 勤 教 諭		2
非 常 勤 講 師		7
事 務 職 員		4
非 常 勤 事 務 員		2
実 習 助 手		2
技 術 職 員		5
非常勤技術職員		1
介 助 職 員		5
非常勤介助職員		5
看 護 師		2
非 常 勤 看 護 師		2
I C T 支 援 員		1
初 任 者 指 導		1
教員業務支援員		1
合 計		128
学 校 医	学校歯科医	1
	学校薬剤師	1
	内 科	1
	神 経 内 科	1
	整 形 外 科	1

市町村別児童生徒数

(令和4年5月現在)

	小 学 部							中 学 部				高 等 部				合 計
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
精 華 町	2	2	1	3	0	5	13	4	5	5	14	6	8	8	22	49
木津川市	3	5	3	0	4	6	21	8	8	11	27	7	7	3	17	65
和 束 町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	2
笠 置 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南山城村	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合 計	6	10	7	7	9	17	35	13	16	19	42	14	17	15	40	117

高等部卒業生の進路状況

過去5年間(令和3年5月現在)

卒業 年度	企業就職	職業訓練	福祉就労		家業家事	療養入院	在 宅	進 学	合 計
			通 所	入 所					
29	5	0	32	0	0	0	1	0	38
30	0	1	22	0	0	0	0	0	23
元	10	1	25	0	0	0	0	1	37
2	3	0	24	2	0	0	1	0	30
3	6	1	10	1	1	0	0	0	128

主な進路先：相楽福祉会各事業所、ライフサポート協会各事業所、SAP各事業所、ライフアシストエー、南京都病院しらうめ、青葉仁会各事業所、嘉耶の会はるかぜ 他

ツバキサポートセンター、やすらぎ福祉会やすらぎの杜、ワタキューセイモア株式会社、市立奈良病院 他(複数人就労の事業所より抜粋)

スクールバスコース

	①木津コース 大型・マイクロ	②精華コース 大型・マイクロ	③加茂コース 中型	③和束コース 中型	②月ヶ瀬コース マイクロバス
1	加茂支所(帰路のみ)	狛田・下狛駅	加茂駅東口	リサイクルセンター	月ヶ瀬ニュータウン
2	木津駅	むくのきセンター	南加茂台5	祝園駅東	加茂駅
3	川原田	精華町役場	神田	トチノキ通り	兜台2
4	ファミリーマート木津大谷店	精華台4	南後背	木津川台6	コンフォールロータリー
5	相楽台小	光台8	神後原	木津川台中央公園	
6	相楽台西	光台コミュニティホール			
7	兜台2	光台5			
8	ハイタッチリサーチパーク	光台1南			
9	相楽	精華桜が丘4			
10		コンフォールロータリー			
11	学 校				

南山城相談支援センター

地域の特別な支援を必要とする、幼児、児童、生徒に関する教育相談、講師派遣、教材・教具の貸出をしています。また、専門家や小中学校等の先生方と一緒に巡回相談も実施しています。

まずは、お電話でお問い合わせください。
TEL：0774-72-7255

教育目標

学び合い 育ち合い 自立と社会参加の力を身につける学校

- 1 障害による学習上や生活上の困難を改善・克服し、可能性を最大限に伸ばし、自立するために必要な力を身につける。
- 2 一人一人が個性を発揮し、多様な人々とつながり、社会の中で自らの目標や夢に向かって、主体的に生きていくとともに、共生社会の形成に貢献できる力を養う。

教育課程

小学部

めざす子ども像

- 1 楽しく元気に遊ぶ子
- 2 自分から取り組む子
- 3 先生や友達と一緒に活動する子
- 4 自分の思いを伝える子



		月	火	水	木	金
8:50 9:25	1	日常生活の指導／自立活動				
9:25 10:15	2	遊びの指導・生活単元学習／自立活動／体育				
10:30 11:15	3	遊びの指導／生活単元学習／各教科				
11:20 12:05	4	自立活動／各教科				
		給食・休憩				
13:00		日常生活の指導				
13:40 14:25	5	各教科		13:30下校	各教科／自立活動	特別活動
14:35 15:00	6	日常生活の指導			日常生活の指導	

中学部

めざす生徒像

「仲間とともに、
自分らしく元気に学ぶ生徒」

- 1 思春期を乗り越える豊かな心とたくましい体を持つ生徒
- 2 自分の力を出しきって、生活を切り開く生徒
- 3 意欲的に課題に向かい、生き生きと学ぶ生徒
- 4 “なかま”のことを考え、ともに活動が楽しめる生徒



		月	火	水	木	金
8:50 9:25	1	日常生活の指導				
9:35 10:25	2	自立活動 国語	自立活動 数学 国語	自立活動 作業学習	自立活動 数学	自立活動 数学
10:30 11:20	3	生活単元学習	生活単元学習	作業学習	自立活動 保健体育 音楽	生活単元学習 美術
11:25 12:15	4	自立活動 生活単元学習 総合的な学習の時間	自立活動 総合的な学習の時間 特別な教科道徳	自立活動 作業学習	自立活動 保健体育 美術 総合的な学習の時間	自立活動 生活単元学習 特別な教科道徳 特別活動
		給食・休憩				
12:45		日常生活の指導				
13:40 14:30	5	総合的な学習の時間 自立活動 職業・家庭 保健体育	自立活動 特別活動 保健体育	13:30	特別活動 美術 保健体育 自立活動	音楽 保健体育 職業・家庭
14:30 15:00	6	日常生活の指導			日常生活の指導	

高等部

めざす生徒像

「思いきって、
チャレンジする生徒」

- 1 自分を好きになり、心と体を大切にする生徒
- 2 楽しめることを増やし、豊かな生活を送る生徒
- 3 自分の行動を自分で決定し、最後までやりきる生徒
- 4 自分の思いを伝え、人の気持ちがわかり、仲間と協力する生徒
- 5 自分の良さがわかり、働くことを大切にする生徒



	生活・就労コース					就労コース						
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金		
8:50 9:25	1	日常生活の指導					1	自立活動				
9:35 10:25	2	国語/数学/自立活動					2	体育	数学	作業学習 (サービス)	自立活動	
10:30 11:20	3	作業学習	特別な教科道徳	生活単元学習	職業	3	音楽		国語		総合的な 探究の時間	
11:25 12:15	4		体育		総合的な 探究の時間	4	生活単元学習		情報		道徳	
12:15 13:40	給食・休憩・日常生活の指導					給食・休憩・日常生活の指導						
13:40 14:30	5	作業学習	音楽		美術	特別活動	5	美術	作業学習	作業学習	特別活動	
14:30 15:00	6	日常生活の指導			日常生活の指導		6	日常生活の指導		日常生活の指導		

取り組み

交流 ～多様な仲間・集団作り～

居住地校交流や高校生の交流（学校間交流）・校内ユニット交流（学部を越えた関わり）での「学び合い 育ち合い」の中で、社会性や豊かな人間性を育みます。



地域との連携 ～地域を知り、地域で学ぶ～

地域や地域の人達との関わりの中で、児童生徒が「人とのかかわり方」「貢献する気持ち」「地域の人たちと繋がる力」等、自立と社会参加に必要な力を身につけていきます。



障害者スポーツ

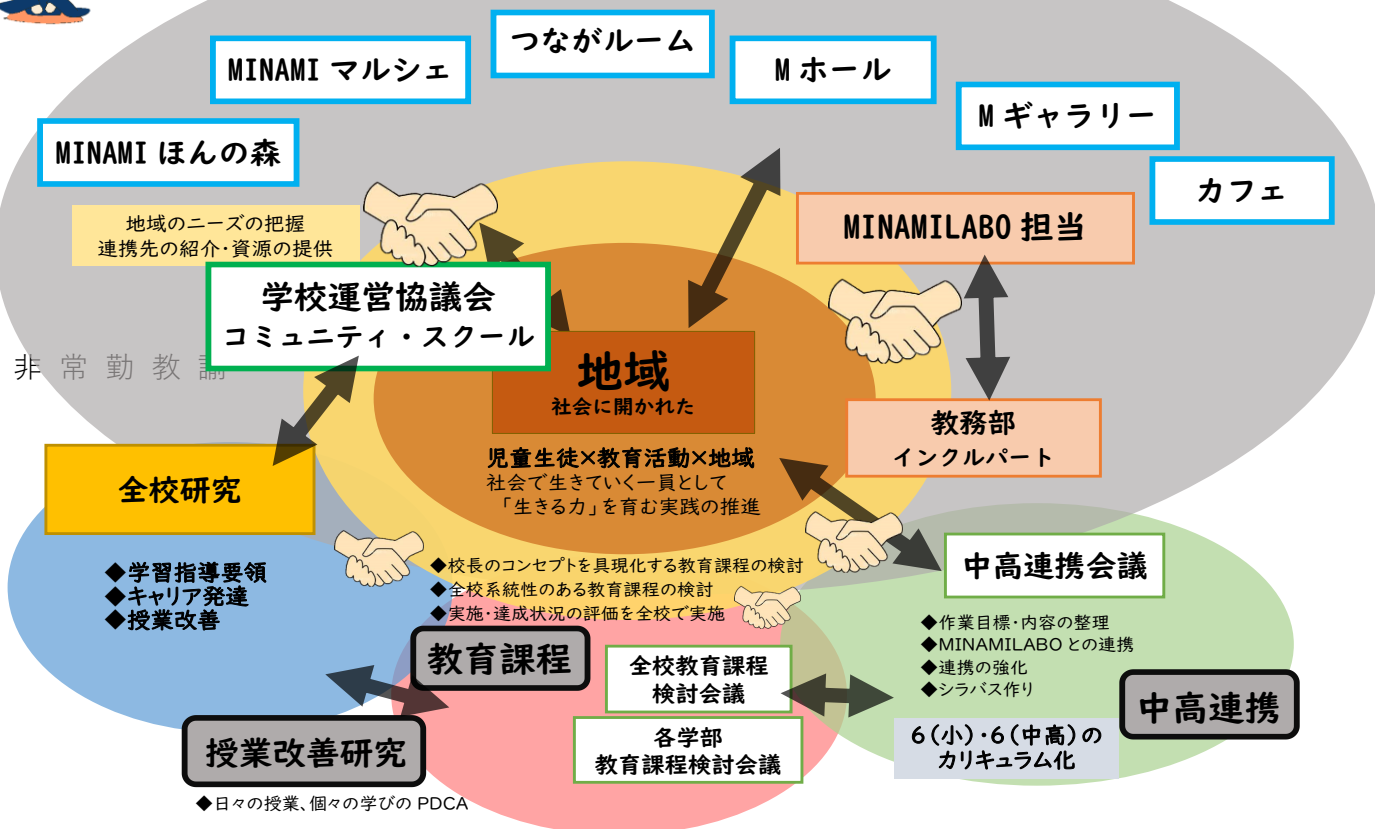
～共生スポーツの牽引～

パラリンピック種目の「ボッチャ」「ゴールボール」を教育活動に取り入れ、スポーツをとoshita「人とのつながり」「地域とのつながり」を深め、共生社会の実現を目指します。





MINAMILABO



- ・社会とつながり、地域に開かれた学校づくりの拠点としてMINAMILABOを活用していきます。
- ・学校の教育活動や児童生徒の取組の情報発信の場としていきます。



MINAMIほんの森

地域の方も活用いただけるような、地域に開かれた図書ルームを開設します。
地域のサークルの方によるお話の会などを実施します。



MINAMIマルシェ

本校の製品や地域の方と協働で育てた野菜などを定期的に販売します。



つながルーム

地域の方や本校児童生徒が講師となりワークショップを定期開催します。



Mホール

音楽コンサートや他校との遠隔授業など行います。



Mギャラリー

児童生徒の作品を常時展示します。

令和4年度の取組

月	全体	小学部	中学部	高等部
4	始業式 入学式	年間を通して ※ 交流及び共同学習 （休津川台小学校） ※ 「居住地校交流」を実施		年間を通して3年生校外実習 ※ 校内実習 校外実習 学年 グループ毎で年間） 進路説明会（年）
5	個別懇談	修学旅行（6年）		
6	教育実習（前期）	学校説明会	学校説明会 宿泊学習（2年）	校内実習 校外実習（年） 個別進路懇談（3年） 第1回体験学習 学校説明会 前期進路相談 職相 福祉）
7	終業式		進路保護者説明会（3年） 進路希望調査（3年）	個別進路懇談（1・2年）
8	始業式 個別懇談			
9			進路保護者説明会（3年）	ふれあい心のステーション 販売）
10	学校祭	体験学習	体験学習 修学旅行（3年）	修学旅行（2年） 個別進路懇談（3年）
11	教育実習（後期）		進路保護者説明会（2年） 進路希望調査（2年）	第2回体験学習 学校説明会 後期進路相談 職相 福祉） 進路説明会（2年） 校内実習（年）
12	個別懇談 終業式			
1	始業式			入学者選考
2	個別懇談	入学相談 入学説明会	入学相談 入学説明会 進路学習（見学等） 進路保護者説明会（年） 進路希望調査（年）	ときめきショップ 販売） 校外実習 進路説明会（3年） 個別進路懇談（1・2年） 入学説明会
3	卒業式 修了式			

京しごと技能検定

※介護等体験（未定）：小学校・中学校の教員免許状取得に必要な特別支援学校及び社会福祉施設等における介護等の体験活動のこと

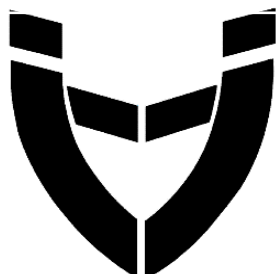
制服 ～南山城プライド～

南山城支援学校の生徒であるという自覚と誇りをもち、社会の一員としての意識を高めます。

- ・南山城の生徒である自覚と誇りをもち、集団の一員としての意識を高める。
- ・南山城の生徒であるということを地域に知らせ、安心・安全に繋げる。
- ・TPOにあわせた服装をするという社会マナーを学ぶ。



校章の意義



- 1 国際障害者年の開校にふさわしく「完全参加と平等」を目指し、障害の有無、違いを越え、仲間と手をつなぎ、共に学び合う子どもたち、保護者、教職員、地域の姿を表わす。
- 2 手をつないでいる姿は、学校が根ざす地域、南山城の「M」も表現している。

校歌

1

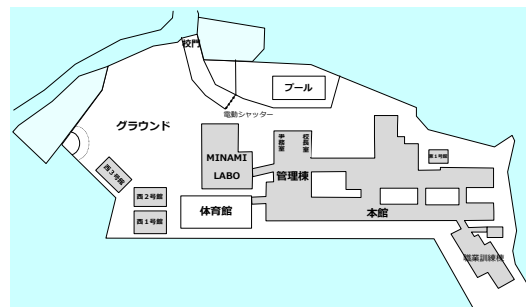
そよ風が光る
丘の上
歌声あふれる
ぼくらの学校
学び合い育ち合う
みんな仲間
ひとりひとりの
きょうの汗を
あしたは明るい
笑顔にかえよう

2

青空がまぶしい
丘の上
歌声あふれる
みんなの学校
あしたに向かって
広がる友情
時にはつらい
こともあるけれど
手とりあって
のりこえていこう

作 5周年記念校歌制定委員会

アクセス：近鉄木津川台駅から 徒歩15分



校舎図



京都府立南山城支援学校

〒619-0231 京都府相楽郡精華町大字山田小字医王寺1
TEL 0774-72-7255
FAX 0774-72-7256